

高速道路

後続車有人隊列走行システムの商業化
後続車無人隊列走行システムの商業化

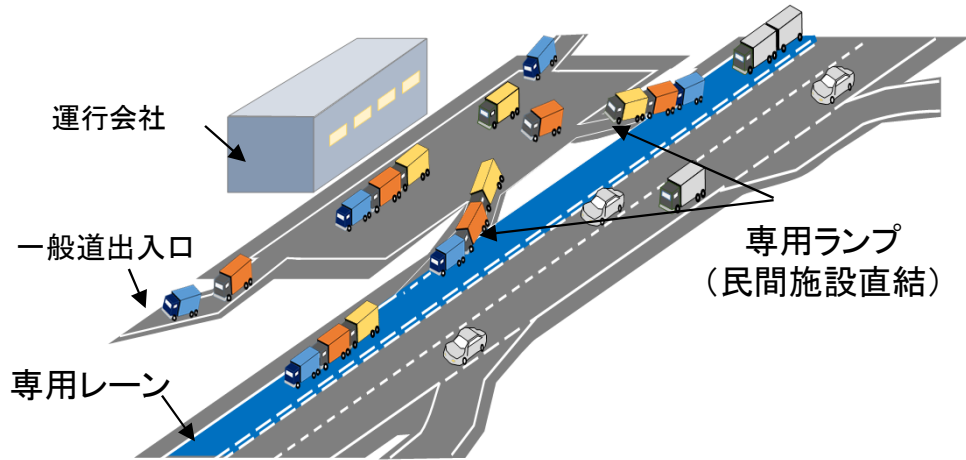
2021年まで
2022年以降

一般道路

限定地域での無人自動運転サービス(レベル4)
" (対象地域や範囲等の拡大)

2020年まで
2025年目途

<後続車無人隊列の普及時のイメージ>



○独立した専用空間 (連結トラック等も含めた対応の検討)

- ・専用空間に他車線からの進入を防ぐ分離施設の構造
- ・物流拠点に直結する専用ランプの構造

○GPS測位精度低下対策等のための道路附属物

- ・トンネルや橋梁部等GPSの測位精度低下箇所において設置される磁気マーカー等施設の構造
- ・インフラ側からの位置情報を提供する施設の構造や仕様



金網ドーム(新東名)

○隊列形成・分離スペース

- ・輻輳を防止し、安全確保に必要な施設規模や配置の仕様

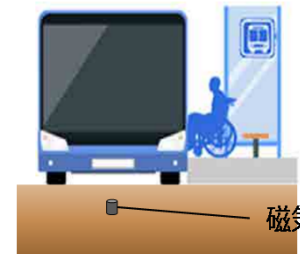
○自動走行や駐停車時の自己位置補正のための道路附属物

- ・電磁誘導線や磁気マーカー等自動走行支援施設の構造



電磁誘導線

電磁誘導線による
路車連携型支援



磁気マーカー

バス停等における正着制御の
ためのインフラ側からの支援

○走行空間の標示

- ・自動運転車の走行空間の標示の統一(警察庁と連携)



自動運転車が走行する空間であることを路面に標示

○専用空間

- ・地域のニーズを踏まえ、専用空間に他車線からの進入を防ぐ分離施設等の構造



一般車線からの合流等を防ぐために他道路からの分離するための施設(日立市実験)